

りそな 経済フラッシュ

(日米欧 Market View : 日本株需給)

◎注意事項をよくお読み下さい



○日本株需給分析：海外投資家は5週ぶりの売越し

- ▶ 主体別売買動向によると、5/20～5/24にかけて海外は約1,100億円の売越し(5週ぶり)。個人は約800億円の買越し(5週ぶり)。GPIFの売買動向と連動する信託銀行は150億円の売越し(5週ぶり)(図表1)。GPIFによる日本株の買い余地は約0.95兆円と推計(図表2)
- ▶ 同期間のTOPIXは、週初は半導体関連株中心に上昇する局面もあったが、エヌビディアの決算を控えた様子見ムードが広がったほか、23日に公表された米PMIの強い結果を受けた米金利上昇で米ハイテク株が調整したことから下落に転じ、週初の上げを打ち消す展開となった。米利下げ観測後退や日米金利上昇を嫌気したリスク回避的な動きから海外勢が売り越した一方、株価下落局面では個人の押し目買いが入ったとみられる
- ▶ 自社株買い発表額は過去最高水準(図表3)。4~5月に発表された決算では、商社や外需関連企業を中心に大型の自社株買いが発表された
- ▶ 年初来海外投資家は日本株を買い越しており、それはリスクプレミアムの低下を通じて日本株上昇のドライバーとなってきたが、5月に多くの企業で保守的な会社計画が示されたこともあり、積極的な買い越しを期待し難い状況となっている。売り越し基調へと転じたわけではないため、累積の買越し額は横ばいであるが、需給動向は、日本株のレンジ相場入りを示唆している(図表4~5)
- ▶ ドル円は従来の日米金利差から示唆される水準よりも円安な水準で推移している。アセットマネージャーの円ポジション変化幅とTOPIXコア30の変化幅の相関は過去最低水準であり、日本株を買う際の円のヘッジ売りが行われている可能性が高い(図表6~7)。海外投資家の日本株買越しが一服しつつある中、相関が変化してくるか注目される。

図表1：主体別売買動向(主要二市場、現物)

単位 10億円	現物							TOPIX (pt)
	海外	個人	法人					
			投資信託	事法	生損保+銀行	信託		
2024/4/27	215.9	-187.4	-157.0	56.2	-33.6	166.7	2,686.5	
2024/5/4	174.6	-274.1	145.9	74.2	31.3	24.8	2,728.5	
2024/5/11	263.6	-40.7	-49.9	136.9	-46.7	9.0	2,728.2	
2024/5/18	38.4	-120.5	36.5	261.7	-45.5	47.2	2,745.6	
2024/5/25	-113.9	81.6	-126.2	235.3	-22.3	-14.6	2,742.5	

図表2：GPIFの日本株売買余地

■GPIFの保有国内株式割合を仮に25%にする必要がある売買額の推計

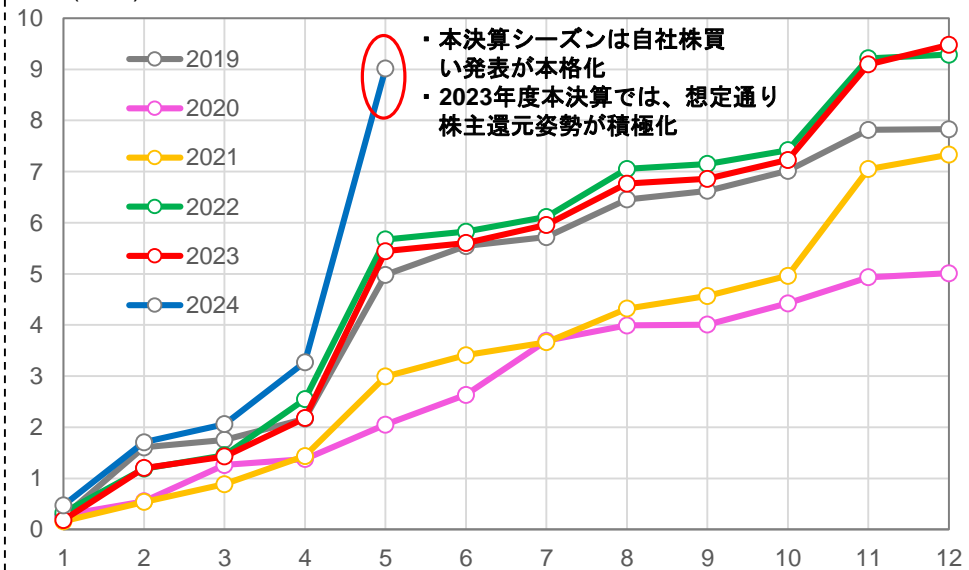
	05/31時点の推計	12/29日以降の信託銀行の 累積売買金額	差し引き
保有国内株式割合を仮に25%にする とした場合に必要の売買額の推計	-2.6兆円	-3.6兆円	0.95兆円

■GPIFの運用状況推計

	2023/12/29時点		05/31時点の推計		基本ポートフォリオ	
	資産額 (億円)	構成比	資産額 (億円)	構成比	構成比	乖離許容幅
国内債券	583,450	25.8%	565,374	22.7%	25.0%	±7pt
外国債券	553,277	24.4%	597,114	23.9%	25.0%	±6pt
国内株式	558,258	24.7%	649,492	26.0%	25.0%	±8pt
外国株式	569,157	25.1%	681,365	27.3%	25.0%	±7pt
合計	2,264,142	100.0%	2,493,345	100.0%	25.0%	-

注：ベンチマークとしているインデックスの決算時点以降の価格変動率のみから推計

図表3：自社株買い発表額推移(月次、年別)



(出所：QUICK, Bloomberg)

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◎注意事項をよくお読み下さい

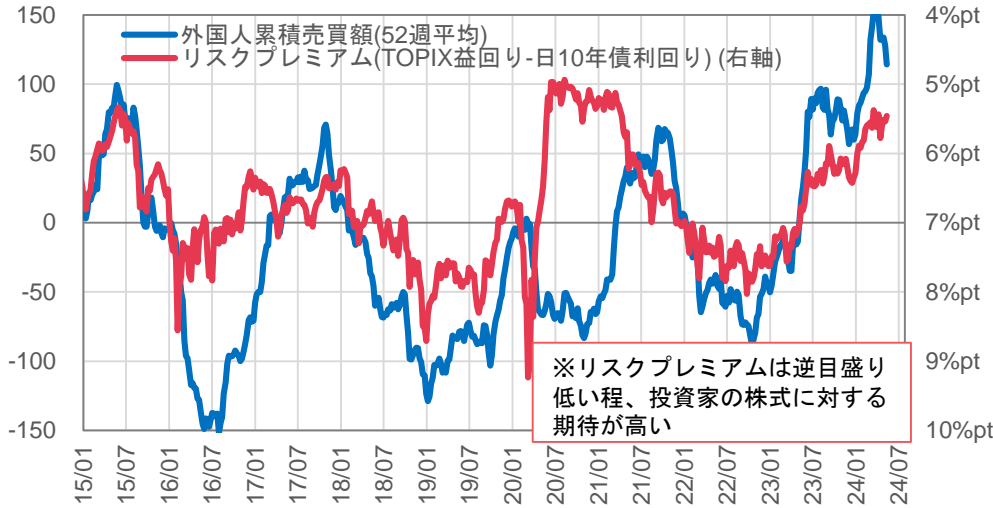


りそな 経済フラッシュ

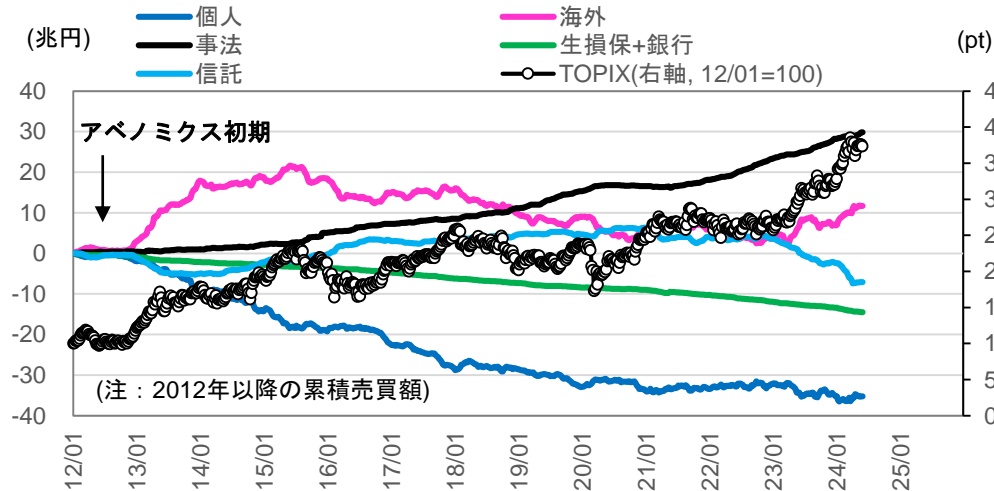
(日米欧 Market View : 日本株需給)

2024/5/31
りそなホールディングス 市場企画部
担当: 武居、渋谷

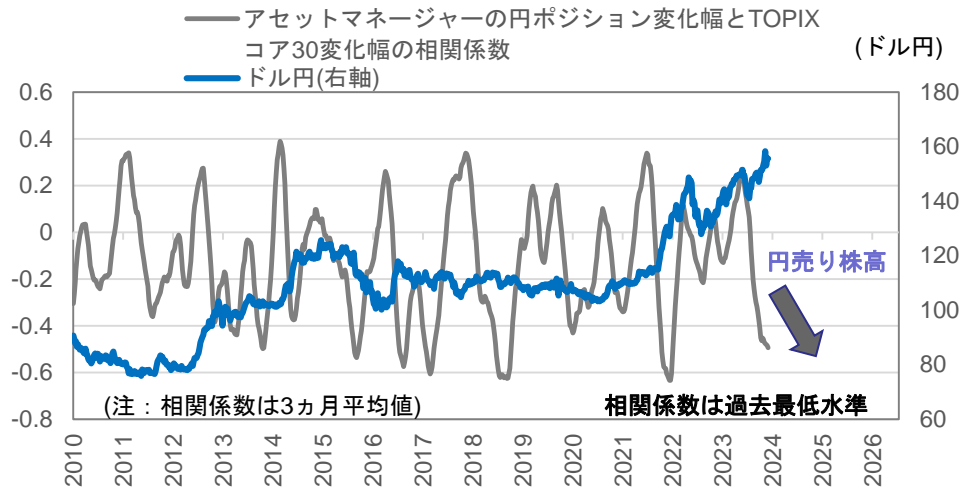
図表4：外国人売買とTOPIXのリスクプレミアム



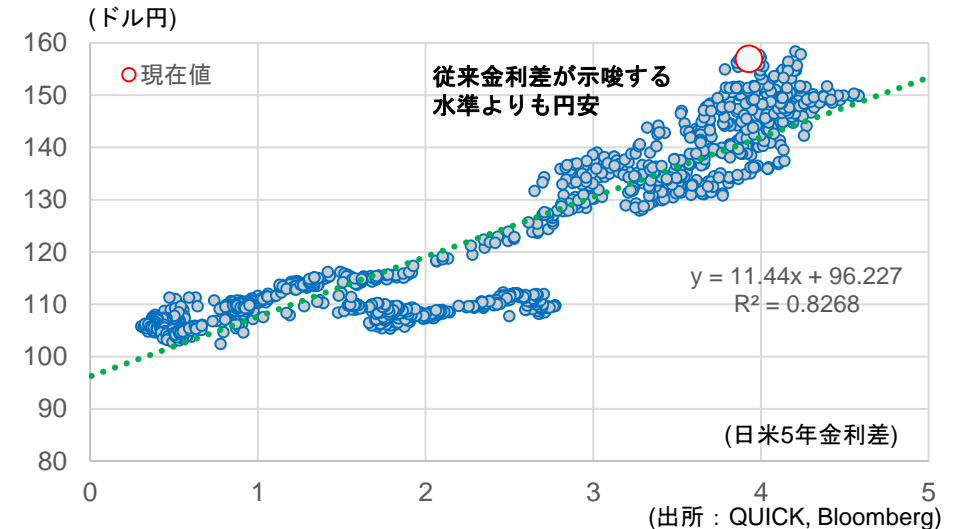
図表5：主体別累積売買額の推移(主要二市場, 現物)



図表6：アセットマネージャーの円ポジション、TOPIXコア30、ドル円の関係性



図表7：日米5年金利差とドル円の関係(2019年1月～)



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日米欧 Market View : 日本株需給)

■バックナンバー

No	発行日	テーマ	タイトル
1	2024/4/2	米国経済, 米国株	日米 Market View : 3月ISM製造業景況感指数
2	2024/4/5	日本株	日米Market View : 日本株需給
3	2024/4/12	日本株	日米Market View : 日本株需給
4	2024/4/19	日本株	日米Market View : 日本株需給
5	2024/4/22	米国株	日米Market View : シリコンサイクルから見る米ハイテク株の展望
6	2024/4/23	日本株	日米Market View : 日本株バリュエーション
7	2024/4/26	日本株	日米Market View : 日本株需給
8	2024/5/2	米国経済	日米Market View : 5月FOMC
9	2024/5/7	米国経済, 米国株	日米Market View : 米国のAIブームはITバブルと同じ末路を辿るのか?
10	2024/5/13	日本株	日米Market View : 日本株需給
11	2024/5/13	日本経済	日米Market View : オルタナティブデータの活用～日経CPINow
12	2024/5/16	日本株	日米Market View : 3月決算企業の本決算と日本株への影響
13	2024/5/17	日本株	日米Market View : 日本株需給
14	2024/5/20	日本株	日米Market View : TOPIX採用企業の株主還元
15	2024/5/21	日本経済	日米Market View : オルタナティブデータの活用～HRog賃金Now
16	2024/5/23	米国株	日米Market View : エヌビディアの決算とマーケットへの影響
17	2024/5/24	日本株	日米Market View : 日本株需給
18	2024/5/30	日本株	日米 Market View : セクター動向
19	2024/5/30	欧州経済	日米欧 Market View : ユーロ圏賃金動向

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。